

## サル被害をサルサで解決 「楽しく踊ろう”サルサルサ！”」開催

### ポイント

- 👉 山口市 仁保地区での鳥獣被害対策についての取組
- 👉 サルと人がハッピーに住み分けができる方法を模索
- 👉 合言葉は、「サルサルサを踊れば、サル去るさ！」

サルが山から下りてきて農作物を荒らしてしまう被害が後を絶ちません。地域の人口減少・高齢化により「人の気配」が少なくなったり、柿などが収穫されずにそのままになっていること等が主な要因です。

そこで、文化創造学科・地域文化創造論研究室では、約10年前からそうした放置柿の有効活用を地域の方々と考える「となりの柿プロジェクト」を実施しています。

今回、その一環として、サルが人里に近づきにくくするため、大きな音を立てながら”サル去るさ！”の掛け声とともにサルサを踊って、みんなで賑やかに解決しよう！と立ち上がりました。

子どもからお年寄りまで、誰でも簡単に踊れるステップをダンス講師のKEN先生（周南ラテン文化クラブ）がやさしくレッスンします。サル対策にも、健康にも好いとして、大学生や仁保地域住民、40名ほどが参加予定です。是非、取材のご検討をお願い申し上げます。

※本企画は「令和5年度山口県鳥獣被害対策サポーター制度研究」の一環として実施します。

協力：仁保地域交流センター

### 「楽しく踊ろう”サルサルサ！”」開催について

【日時】3月10日（日）15:00～17:00

【場所】仁保地域交流センター 仁保ホール  
（山口市仁保中郷1041 道の駅仁保の郷 北側）

【ご参考】

練習時の動画（You Tubeで「みんなでサルサルサ」と検索）

<https://www.youtube.com/watch?v=ICHeiwP7TA4&t=7s>



本年2月の練習時の様子

### お問い合わせ先

〒753-0021 山口市桜島6丁目2-1

国際文化学部文化創造学科 地域文化創造論研究室 齊藤 理（さいとう ただし）

TEL&FAX：083-929-6252 Email：tsaito@yamaguchi-pu.ac.jp

法人経営部 事業管理・経営企画部門  
担当：木村（きむら）【大学広報担当】  
TEL：083-928-3417 FAX：083-928-3464  
Email：ypu-koho2@yamaguchi-pu.ac.jp



# SALSA!

## 楽しく踊ろう "サルサルサ!"

サルが山から下りてきて農作物を荒らしてしまう被害が後を絶ちません。そこで！サルが人里に近づきにくくするために、みんなで大きな音を立てながらそして“猿去るさ！”の掛け声とともに、楽しく踊ってみませんか？だれでも簡単に踊れるステップをKEN先生がやさしくレッスンしてくれます。子供からお年寄りまで、どなたでも大歓迎です（無料）。

 講師： KEN先生（周南ラテン文化クラブ）

 日時： 第1回 2月12日(月・祝)15:00～17:00  
第2回 3月3日(日)15:00～17:00  
第3回 3月10日(日)15:00～17:00  
(全回参加できなくても大丈夫です)

 場所： 仁保地域交流センター 仁保ホール  
(山口市仁保中郷1041 道の駅仁保の郷 北側)

 問合せ&申込み： 地域文化創造論研究室  
TEL 083-929-6252 E-MAIL : tsaito(at)yamaguchi-pu.ac.jp

右のQRコード(<https://x.gd/tTk1x>)からお申し込みください。  
動きやすい服装でお越しください。皆さまのご参加をお待ちしています！



本プログラムは、山口県立大学 地域文化創造論研究室による  
〔令和5年度山口県鳥獣被害対策サポーター制度研究〕の一環として実施します。